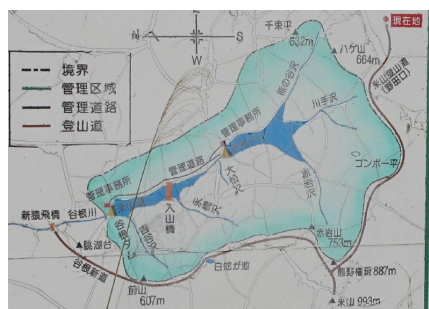
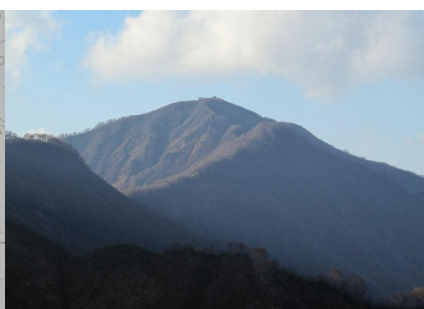


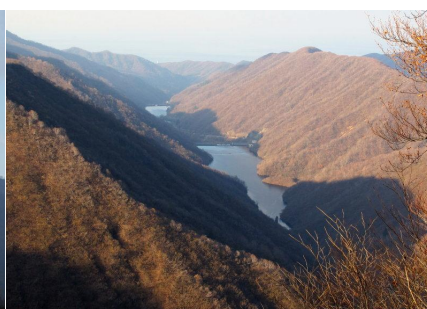
米山(野田)山行記録



地図看板



山頂小屋を望む



眺湖台より

目的地	米山	期 日	平成22年12月1日(水): 晴れ
山人	笠原正雄	特 記	米山の5つの主要コースで未踏のコース。

地点名	時刻	記 事
小 村 峠	午前 9:12 発	野田から小村峠に向かうと、山への上りに入るところで11月16日から冬季通行止めとなっていた。迷っていると右の作業道を軽トラが入って行った。それに倣ってゲートをかまし先へ進む。小村峠まで来るとここには柿崎側からの通行止めのゲートが設置されていた。登山口等の案内看板は見当たらない。峠の右上に石仏が見えた。ここが出发点であろうと歩き始める。
山 道 に 入 る	9:27	ここまで作業車が上って来たのだろう、荒れたコンクリート混じりの広い道が登っている。大きな地図看板があり(写真左)、左に山道の登りとなる。
鉄 製 防 風 柵	9:30	背丈をはるかに越える大きな柵の脇を登っている。少し急登だ。
防 風 柵 終 端	9:47	柵の脚部を左右にくぐりながら高度計 580m まで来た。この直前に石仏あり。柵を終えると緩やかな登りとなる。
眺 湖 台	9:57	右の樹林が切れて、赤岩ダムと谷根ダムが見下ろせる。山頂小屋も見える。標高 600m 過ぎから登路に少しミゾレ雪が残っている所がある。
下 る さ れ る	10:55	小ピークに再び石仏がある。そこからおよそ標高差 70m を下ろされて標高 710m となる。この前後の道は尾根脇の斜面を進むが、枯葉もあり歩き難い。稍から正面に山頂小屋の屋根が白く輝いている。
尾 根 歩 き へ	11:00	斜面歩きから開放されて、尾根の緩登。小屋がどんどんと近づいて来る。
熊野権現 標高 887m	11:23	右からの谷根コースと合流。高度計の数値は 875m で誤差は 12m である。
山 頂 小 屋	11:50 着	5分前に手前の山座円盤のある広場上がる。新井からの単独者がおにぎり昼食中。少し会話をし、進んで小屋に入る。
ラ ン チ		1階に水野からの女3人隊、下牧からの単独男が居た。テーブルで同席をし、ラーメンを煮る。残念にもビールを忘れてきてしまった。後、谷根から男女3人隊も来て2階に上がっていった。次いで栗さんとFさんが谷根からやって来た。栗さんの500缶ビールがうらめしい。
下 山 へ	1:00	栗さんFさんと一緒に小屋を出る。山座円盤下の急降下の所で熊除け鈴を落としたことに気付き、小屋まで捜しに戻る。
再 下 山 (鈴探し)	1:08	小屋への戻りでは発見できなかったが、下りで山座円盤付近の雪の上で発見。
熊 野 権 現	1:22	右折して、来た道を小村峠に下る。
標高 770m 石仏付近	1:50	登り返す。この前後で枯葉の下が濡れている所で尻餅をつく。今下山中で4回足を滑らせた。
車 に 戻 る	3:03	本日、野田コースは俺一人であった。

柿崎側からの下牧と水野コースは途中で合流するので1つと数えれば、米山のコースは5つということになる。何度も登ってはいるが、大平もしくは下牧が殆んどである。今回最後に残った野田からのコースを歩いた。下牧もそうだが、所々に石仏があり、信仰の山であることが良く分かる。

喬木の葉が落ちて展望もある程度行き、好天に恵まれ、なおかつ本コース貸切りで気分よく歩くことが出来た。人気の山だが、谷根からのコースとともに静かな山歩きが出来る良いコースである。